作成日：2026 年　8 月　31 日

# 研究協力のお願い

**昭和医科大学では、下記の臨床研究（学術研究）を行います。研究目的や研究方法は以下の通りです。この掲示などによるお知らせの後、臨床情報の研究使用を許可しない旨のご連絡がない場合においては、ご同意をいただいたものとして実施されます。皆様方におかれましては研究の趣旨をご理解いただき、本研究へのご協力を賜りますようお願い申し上げます。**

**この研究への参加を希望されない場合、また、研究に関するご質問は問い合わせ先へ電話等にてご連絡ください。**

腹部大動脈瘤切除標本における TNFRSF11B mRNA 発現の病理組織学的検討

**１．研究の対象および研究対象期間**

2014 年 4 月から 2026 年 7 月までに、昭和医科大学病院で腹部大動脈瘤の手術を受け、大動脈組織が切除・保存されている患者さん 5 名を対象とします。ただし、感染性腹部大動脈瘤および炎症性腹部大動脈瘤の患者さんは対象としません。

**２．研究目的・方法**

血管の壁にカルシウムが沈着する「血管石灰化」は、動脈硬化や心血管疾患と関係しますが、その仕組みは十分に分かっていません。

本研究では、腹部大動脈瘤の手術で切除され、診療後に保存されている大動脈組織を用います。既存の HE 染色標本を参照し、保存組織から未染色スライドを作製して、RNAscope という方法により TNFRSF11B という遺伝子から作られる mRNA を検出します。大動脈壁の石灰化した部分と石灰化していない部分における mRNA の存在場所を確認し、血管石灰化の仕組みを理解するための基礎的な情報を得ることを目的とします。

診療時に保存された試料と情報のみを使用するため、この研究のために新たな診察、検査、採血は行いません。

**３．研究期間**

昭和医科大学における人を対象とする研究等に関する倫理委員会審査後、委員会から発行される「審査結果通知書の承認日」より、研究実施機関の長の研究実施許可を得てから 2027 年　3 月 31 日まで

**４．研究に用いる試料・情報の種類**

試料：

診療時に作製され保存されている大動脈のホルマリン固定パラフィン包埋組織、診断用 HE 染色標本

ホルマリン固定パラフィン包埋組織より未染色スライドを作成し RNAscope 解析を行う

情報：

年齢、性別、身長、体重、診断名、既往歴、現病歴、併用薬、血液検査結果、生化学検査結果、病理組

織所見、石灰化の局在、RNAscope による TNFRSF11B mRNA の検出結果

**５．外部への試料・情報の提供**

該当いたしません

**６．研究組織**

昭和医科大学医学部薬理学講座医科薬理学部門

研究責任者：細沼 雅弘

**7. お問い合わせ先**

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせください。ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出ください。また、試料・情報が当該研究に用いられることについてご了承いただけない場合には研究対象者としませんので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：

所属：昭和医科大学医学部薬理学講座医科薬理学部門

氏名：細沼 雅弘

住所：東京都品川区旗の台 1-5-8

電話番号： 03-3784-8125